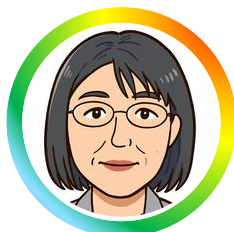


# 小平五中CSだより

## 第3号

### 01 はじめに（委員長あいさつ）



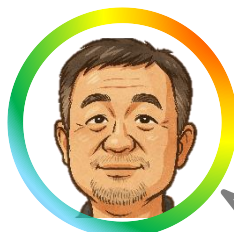
青木 雅代

今回は、学力向上プロジェクトチームの活動について紹介します。学力向上プロジェクトチームは、放課後学習教室や各種検定試験など、生徒の学力向上に関わる取り組みをしています。

その成果が出ている一方で、現在は取り組みの大部分をボランティアの方々が担っているため、活動にはこれからも多くの方のご協力が必要です。

ご協力いただける方は裏面から是非ご登録ください。

### 02 学力向上プロジェクトチームについて



伊藤 克行

校長の伊藤です。

それぞれの活動には私も関わってきたので説明させていただきます。

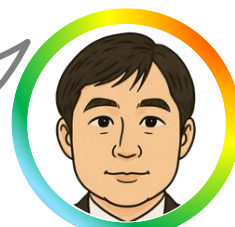
放課後学習教室、各種検定はどれも放課後の時間にボランティアの方々のご協力によって実施しているものです。経済的な負担や移動の負担をなるべく少なくし、どの生徒も気軽に参加できるようにしたいと考えて継続してきました。

例えば、検定は以前は業務を担当教員が担ってきましたが、教員の時間外勤務の問題などにより、時間的にも分量的にも担うことが難しくなっていました。

令和6年度から令和7年度にかけて、本校がCSとなるのに合わせて、業務を整理して引き継ぎ、CS委員の方や学校支援ボランティアのみなさまが中心となって実施できる体制に移行し、持続可能な形を模索しています。

この場を借りてご協力いただいている皆様に感謝の気持ちをお伝えします。ありがとうございます。新たな保護者のボランティア参加も引き続き募っております。

ボランティアのみなさまのご協力、ありがとうございます。  
裏面では、学力向上プロジェクトチームの活動について様子をレポートします。  
それではいってみましょう。



木村 一史  
次ページへGO!

## 03 学力向上プロジェクトチームの活動の様子

### ▶ 放課後学習教室



張 明子

放課後学習教室は、毎週水曜日の放課後に生徒が学習できるようにした、学びの場です。地域で英語を教えている方や教員を目指す大学生などのボランティアの方々に学習補助をお願いし、生徒が質問しながら学べるようにしています。今年度は開室の日数を40日以上に増やしました。静かで落ち着いた雰囲気の中で黙々と取り組む生徒の姿が見られています。

今は学年で部屋を分けて実施しています。質問に答えて分かったと言ってもらえると嬉しいです。



### ▶ 各種検定試験



青木 雅代

英検、漢検、数検をそれぞれ年に2回ずつ実施しています。放課後の時間に校内で受検できて、外の会場に比べて移動の負担なく受検できます。また準会場は受検費用が安くなる検定もあり、家庭の経済的な負担も軽減できます。入試で加点される高校があったり、就職で資格欄に書けたりするなど、学習面以外にもさまざまなメリットがあるので、受検する生徒が増えています。

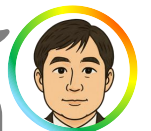
ボランティアの方々の多くは、過去にお子さんが五中で検定を受け、そのありがたさを感じたことから、検定が続けられるようにと協力してくださっているんですよ。

活動で意識していることはありますか？



張 明子

来てくれた生徒一人一人をよく見ることを大切にしています。例えば放課後学習教室では、以前は参加した生徒の人数が多いか少ないかを気にして取り組んでいました。あるときに、基礎的な学習内容に課題を感じている生徒と、どんな学習が必要か話して教材を準備し、解説しながら学習を進めたところ、生徒が定期考査の後に「この教室で頑張ったからできました」と嬉しそうに言いに来てくれました。それから、一人一人の生徒が何を必要としているかを意識して接し、支援するようにしています。最近は直接お礼を言われることも増えて、ボランティアのやりがいにつながっています。



木村 一史

## 04 学校支援ボランティアの登録について

- 学校支援ボランティアの登録は右のQRコードからチラシにアクセスしてご確認ください。
- 過去のCSだよりは学校HPに公開しています。

【学校ホームページ】<https://www.kodaira.ed.jp/35kodaira/>

【学校支援ボランティア】



## 05 お問い合わせ